



毎月23日は  
家庭読書の日  
Tamba city library

図書館員がおすすめする

今月の推し本



## 一般書

### 『私が死んだあとも愛する犬を守る本』

富田 園子／著 はしもと みお／絵  
磨田 薫／監修 (日東書院本社)



家族の一員として、いつも一緒に過ごしてきた愛犬。  
飼い主のもしもは、ふいにやってくるかもしれません。  
自身が亡くなったり、病気や新型コロナのような感染症、震災など、  
思わぬところで悲しい別れがあるかもしれません。  
そんな時に備えて、実務等の手続きや家族に託すことなど、  
諸々の対策を元気なうちにしておくためのお役立ち本！  
愛猫家の方には『私が死んだあとも愛する猫を守る本』もあります!!

## 児童書

### 『ぼくへのレファレンス』

岩崎 まさえ／作 黒須 高嶺／絵 (国土社)



ガチャッ。  
やけに大きな音が、廊下にひびいた。  
まるで長い間、封じられていたものが、解かれたという感じ。  
ここは市民図書館の貴重書庫。  
体験学習中のぼくたちを館長さんが特別に案内してくれるらしい。  
ここで、江戸時代の古文書を見てからなんだ。  
ぼくのまわりで、不思議なことが続くようになったのは。  
謎の少年から、「きみに頼みたい」と受けたレファレンス。  
メモ用紙には、○に縦の棒3本…。これはいったい何？